

ごあいさつ

滝沢市立滝沢中学校
校長 及川 博文



本校は昭和22年4月に滝沢小学校に併設される形で開校し、昭和39年篠木中学校と統合し滝沢南中学校が開校したことにより、一度その歴史の幕を下ろしました。

その後、昭和61年4月に21世紀を担う人材育成の場として、再び滝沢中学校という名誉ある校名を掲げ開校し、今年で創立39年目を迎えます。校舎は北西に岩手山、東に早池峰山、北東に姫神山を望む小高い丘陵に位置し、市内はもちろん盛岡市、遠くは区界高原まで遠望することができます。

ここ数年、生徒数は微増傾向にあり、今年度の生徒数は537名です。

学力向上に向けた取組として、一昨年度開催した「滝沢市小中ジョイントアップスクール事業」学校公開の取組内容と成果をもとに、今年度も主体的に学ぶ生徒の育成を目指します。

活発に行われている生徒会活動は、滝中三大文化（合唱・応援・清掃）の充実発展のため、執行部を中心に全校生徒が一丸となった活動を展開しています。

放課後活動の充実を目指して部活動にも力を入れており、令和6年度は、県中総体に9競技、東北中総体に3競技、全中陸上に2種目2名が出場しました。また、特設駅伝部は、令和6年度盛岡市内一周継走大会において男女同時優勝に輝いています。さらに駅伝女子は東北中学校駅伝大会においても3位入賞を果たしています（本校歴代最高順位）。

今年度も、ご家庭や地域の皆様のご理解・ご協力を賜りながら、また関係諸機関との連携を深めながら、学校教育目標である「高い知性・強健な身体・深い思いやり」のある生徒の育成に努め、滝沢市の目指す学校像「『正義』と『信頼』のある学校」の実現を図ってまいります。

今年度もどうぞよろしく願いいたします。

令和7年4月